うさぎ・りす ぐみだより

2022年11月30日　子供の家幼稚園

毎日戸外遊びを楽しんでいる子どもたち。最近は砂場あそびが大人気で、お友達や保育者と一緒に山を作りトンネルを掘ったり、大きな穴を掘ってそこに入り、太ももあたりまで砂に埋まったり、掘った穴に水をため温泉づくりをしたりと、遊びもどんどん広がっています。いろいろなことを考え、いろいろな感覚を使い、満足いくほど遊びこんだ時の子どもたちの顔は一段と輝いていますよ。

## 優しい子たちに育っています

お友達のことが大好きな子どもたち。泣いている子がいると「だいじょうぶよ～」と優しく声をかけ、頭をなでてあげたり、ティッシュで涙をふいてあげる姿が見られます。「〇〇ちゃんが〇〇できたよ！すごいねぇ」「〇〇くん、お野菜食べたよ！パチパチパチ(拍手)」とお友達の良いところ頑張っているところを見つけて認めてあげることができる優しい子どもたちに育っています。

## クリスマス会、楽しみだなぁ！

「今日クリスマス会？」と、まだ練習も始めていないうちから毎朝聞いてくる子どもたち。クリスマスの曲を流すとラジカセの周りに集まり、お友達と笑顔で聞き入っていました。練習が始まると「クリスマスのおうたにして～」と室内あそびの時は必ずリクエストし、曲に合わせて楽しそうに踊っている子どもたちです。

## 今月の製作

今月はどんぐりを作りました。りすぐみはどんぐりの絵の塗り絵、うさぎぐみはどんぐりの実の部分は塗り絵をし、帽子の部分は色画用紙をちぎり、貼る活動をおこないました製作をしながら「どんぐりころころ～♪」と歌を口ずさむ子もいました。

## 頑張っています！

衣類の着脱はほとんど自分でできるうさぎ組の子どもたち。今月からは、脱いだ汚れ物を袋に入れ、片付けるまでを自分でおこなう練習をしています。新しい着替えをカゴから出すとき「んー。。。あっ！これとこれにしよ～っと♪」と自分で上下の服の組み合わせを考えるのも楽しんでいる子どもたちです。

## 今年の流行語は・・・

「あぁ～。おいしくって、たまら～ん！！！」

子どもたちの間で、給食やお弁当、おやつの時に飛び交う言葉・・・「たまらん」。

幸せそうな笑みを浮かべ、時にはほっぺたを押さえながら言っています。「給食のせんせ～い、給食おいしくってたまらんかった！」と給食の先生にお礼を伝えている子どもたちです。その子どもたちの姿がかわいくて「たまらん」です。